

## 高い意匠性を備え、現場の省力化にも寄与する工場柄付け押出成形セメント板 押出成形セメント板「メースアドデコ」発売

アイカテック建材株式会社（代表取締役社長：倉本寛直 本社：東京都練馬区豊玉北 6 丁目 5 番 15 号 アイカ東京ビル 2 階 資本金：4 億 5,000 万円）は、高い意匠性を備え、かつ現場の省力化にも寄与する工場柄付け押出成形セメント板「メースアドデコ」を発売します。



<ビルのエントランスホールでの使用イメージ>

### 【発売の背景】

近年、工事コストの高騰が著しく、鉄骨造が増加していることにより、乾式の耐火壁の需要も高まっています。それに伴い乾式の壁材には、今まで以上に多くの意匠バリエーションと優れた施工性能が求められています。そこで、2015 年 10 月にアイカグループの一員となった当社は、アイカ工業株式会社が長年培ってきた化粧技術を応用することで、工場柄付けを可能にした「メースアドデコ」を開発しました。

## 【特長】

□今までにない高い意匠性

押出成形セメント板（以下 ECP）の工場塗装品は単色塗装が常識とされており、意匠には一定の限界がありました。そこで、工場で柄付けすることで、単色ではできない表現を可能にし、ECP の意匠のバリエーションを拡大させました。

□アイカグループならではの柄連動

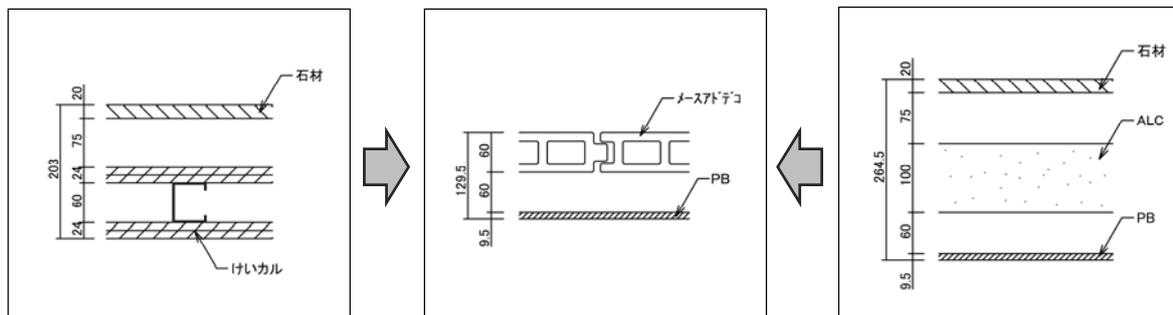
アイカ工業製品と連動した柄を取り揃えました。したがって、他部材が隣り合う箇所であっても同柄で納めることが可能です。

□現場作業の省力化・コスト削減に貢献

オフィスビルやマンションのエントランスの仕上材として多用される石材ですが、専門の作業員を必要とするため、工期の長期化とコストの上昇を招いていました。しかし、メースに仕上げの意匠性が備わったことで、現場作業の省力化を可能にしました。

□壁厚の縮小により有効利用面積を拡大

国土交通大臣認定 1 時間耐火が必要となる箇所では、仕上材として耐火壁とは別部材を使用する場がほとんどです。その分の下地材と仕上材で壁が厚くなります。そこで、メースアドデコは、耐火壁と仕上材の両方の役割を担い、壁を薄くすることが可能です。



耐火壁：けい酸カルシウム板

耐火壁：メース  
＜壁厚の納まり＞

耐火壁：ALC

## 【商品仕様】

フラットパネルにのみ対応可能です。

働き幅：600mm まで、長さ：5000mm まで

【参考材工設計価格】※消費税抜きの設計価格です。

27,500 円/m<sup>2</sup>

**【用途】**

オフィスビル、マンション、ホテル、教育施設、商業施設の内装

※今後、外装仕様も案内予定です。

**【柄ラインナップ】**

石目、木目、コンクリート、錆

**【案内開始時期】**

2017 年 7 月 21 日

**【受注開始時期】**

2017 年 9 月 1 日

※詳細については、別途ご案内致します。

**【お問い合わせ先】**

アイカテック建材株式会社 営業部

東京都練馬区豊玉北 6 丁目 5 番 15 号 アイカビル 2 階

TEL.03-5912-0742 FAX.03-5912-0750

ホームページ <http://www.aica-tech.co.jp/>

以上

注) このニュースリリース記載の情報 (製品価格、製品仕様、発売日等) は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、ご覧になった時点で内容が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。